

中部労災病院 中央リハビリテーション部主催

令和元年度第3回（通算64回）

社会生活講座のご案内

社会生活講座は、障害の当事者（主に脊髄損傷者）を講師としてお招きし、患者様およびそのご家族がリハビリテーションの長期ゴールや具体的な目標に対する理解を深められるよう、また、患者様の職業・社会復帰等に関わる情報を提供する場として開催しております。

講演内容 バリアフリーコーディネーターの勧め

講師 井上 虎吉 さん

<講師プロフィール>

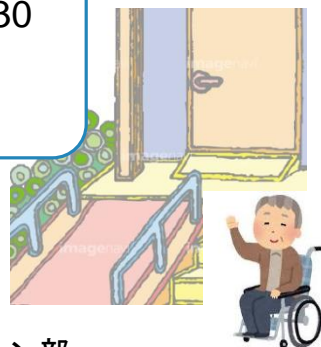
昭和62年、中部労災病院リハビリテーション科医師として赴任。オーストラリアで研修を受け、カントウクッション、ROHOクッションなどを日本で発表・導入し、褥瘡予防に大きく貢献した。また日本に脊髄損傷のリハビリテーションにおける包括的プログラムを紹介した。

平成27年、パーキンソン病のため退職し、31年に嘱託終了。退職後より頸髄損傷者連絡会の活動に参加するなど、障害者医療・福祉のために尽くす姿は今も変わらない。

ご多忙の折恐縮ではございますが、皆様方には幅広くご参加いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

日時：令和元年8月29日（木）15：30～16：30

会場：中部労災病院 リハビリテーション室



お問い合わせ先
中部労災病院 中央リハビリテーション部
社会生活講座委員会（担当：一柳）